

DIA CEM#40N

土木仕様

CEM#40Nは、作業性、接着性、耐久性優れ、建築及び土木構造物の断面修復、欠損補修に用いる1粉型ポリマーセメント系の材料です。

特長

- コンクリート及びモルタル等の無機下地との接着性に優れます。
- ポリマーセメント系で耐久性に優れます。
- 1粉型で使いやすく、コテおよび吹き付け施工が可能です。
- 乾燥収縮が小さく、ひび割れの発生が少ない材料です。

概要

種類：1粉型ポリマーセメントモルタル
 用途：断面修復、欠損補修など
 施工：こて及び吹き付け
 適用下地：建築および土木構造物のコンクリート、モルタル等の無機下地
 荷姿：20 kg袋入り

性能

試験項目	品質基準	結果	試験方法
単位容積質量	1.90~1.98kg/L	1.94kg/L	JIS A 1171
付着強さ	標準養生 1.5 N/mm ² 以上	2.0 N/mm ² (主材凝集)	JIS A 6916 7.13 *
曲げ強度	6.0 N/mm ² 以上	6.8 N/mm ²	JIS A 6916 7.11
圧縮強度	24 N/mm ² 以上	31.3 N/mm ²	JIS A 6916 7.12
長さ変化試験	0.15 % 以下	-0.08 %	JIS A 6916 7.16

*下塗り エポ強化材 EW

*CEM40Nの積算比重は1.55

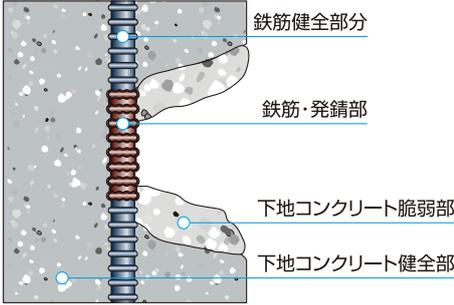
安全衛生

- ① CEM#40Nは強アルカリ性なので取扱いは出来るだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて防塵マスク、保護メガネ、保護手袋を使用下さい。
- ② CEM#40Nが皮膚に触れた場合はセメント同様の処置をして下さい。取扱い後は、手洗い、うがい、鼻孔洗浄を充分に行って下さい。
- ③ 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときには医師の診断を受けて下さい。
- ④ 施工に際し、施工・管理上の詳細な注意点については仕様書等をご確認下さい。
- ⑤ 施工に際し、安全衛生上の詳細な注意点については安全データシート(SDS)をご確認下さい。

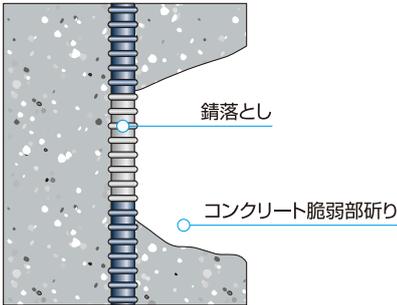
CEM#40N

施工工程

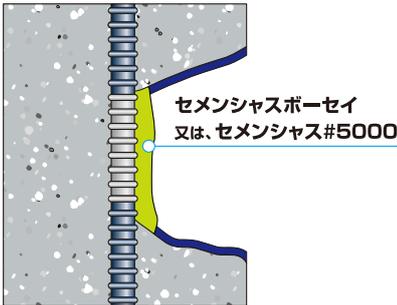
A 現状



B ハツリ・ケレン



C 防錆材塗り



土木標準仕様

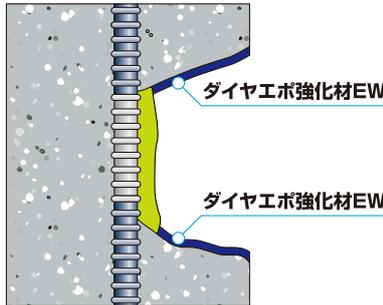
工程	材料	希釈割合	所要量	塗回数	間隔時間	
					工程内	工程間
下地処理 B	下地コンクリートの劣化部、脆弱層はケレン除去し、十分に清掃します。 鉄筋の浮き錆はワイヤブラシ、デッキブラシ等を用いて除去します。 鉄筋の爆裂がある場合は、2の工程へ無い場合は3工程へ進みます。					
防錆材塗り C	セメンシヤス#5000 主材 混和液 清 水	14.5 kg 5 kg 1.0~1.5%	0.8 kg/m ²	1	—	1時間以上
防錆材塗り C	セメンシヤスポーセイ 主材 混和液	2.5 kg 1 kg	0.8 kg/m ²	1	—	1時間以上
下塗り D	ダイヤエボ強化材EW A液 B液 清 水	3 kg 1 kg 1.2%	0.15kg/m ²	1	—	1時間以上
充填 E	CEM#40N 清 水	20 kg 4.0~6.0%	31kg /m ³ (20mm厚)	1	5時間以上	16時間以上
仕上げ	各種仕上材を施工します。					

※塩害による爆裂鉄筋部への防錆処理にはセメンシヤスポーセイを、一般の防錆処理にはセメンシヤス#5000を使用して下さい。

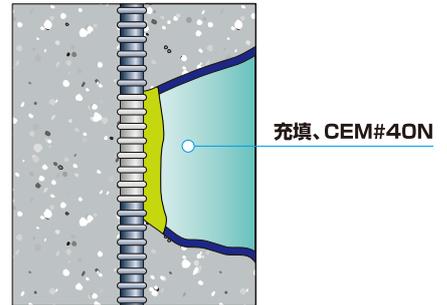
※ダイヤエボ強化材EWはコンクリート部にのみ塗装して下さい。

※ダイヤエボ強化材EWの荷姿は、16kgセット/缶入り (A液:3kg、B液:1kg×4)

D 下塗り



E 充填処理



注意事項

- ① 素地に付着しているゴミ、汚れ、油脂類、粉類、エフロレセンス、レイタンスは除去して下さい。
- ② 雨あがり後は、下地面が均一に乾いてから施工して下さい。
- ③ 材料は使用前に充分攪拌し、均一にしてから使用して下さい。
- ④ 混練後、夏期で0.5時間、冬期で1時間以内に使用して下さい。
- ⑤ 外部で気温5℃以下、降雨、降雪及び強風下の場合、または予想される場合には、施工を避けて下さい。
- ⑥ 水を加えすぎると本来の強度を発揮しない場合があります。所定の希釈量を厳守して下さい。
- ⑦ 1回の厚みは20mm程度とし、付け送る場合は表面に軽くクシ目を入れ、5時間程度乾燥後、表面がしまったら、こてで加圧しながら平滑に仕上げます。
- ⑧ 欠損部が深く、広い場合はアンカーピンを打ち、ステンレスワイヤーを掛けて脱落防止とします。
- ⑨ 材料は乾燥しますと取れませんので、塗付面周辺の養生を行ない、周辺を汚さないように注意して下さい。
- ⑩ 材料が硬化するまでは損傷、汚染などないようにするとともに、降雨などからも養生します。
- ⑪ 乾燥時間は、温度、湿度、および、風等により差異を生じます。

 **株式会社 ダイフレックス**
DYFLEX

取扱店

〒163-0825 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル
☎ (03) 5322-7020 FAX. (03) 5322-7021
URL <http://www.dia-dyflex.jp>

※ 全国の最寄りの支店・営業所をご案内致します。お気軽にお問い合わせ下さい。